

 市長 加藤 章	愛媛県  東温市  東温市イメージキャラクターいのとん	【データ】 令和7年3月1日現在 ・人 口:32,804 人 ・世帯数:15,822世帯 ・面 積:211.30km² ・市の花:さくら ・市の木:はなみずき ・特産物:どぶろく、もち麦 ・イベント:どてかぼちゃカーニバル 健康フォーラム 【連絡先】 ・担当:市民福祉部 健康推進課 ・電話:089-964-4407
--	--	--

東温市の紹介

本市は、愛媛県のほぼ中央部、松山平野の東部に位置し、県都松山市に隣接する都市近郊型の田園都市です。基幹的な総合病院などの医療環境が充実し、市内2つめの高速道路 IC の開設や、隣接する工業団地への企業進出など発展を続けています。また、本市の東部には石鎚山脈、南部には血ヶ嶺連峰、北部には高縄山塊を臨み、三方の山間部と西部の松山平野に向かって広がる扇状地などから形成されています。一級河川である重信川とその支流において豊富な水をたたえており、都市的な住宅地を囲むように豊かな自然が残る、快適でくらしやすいまちです。

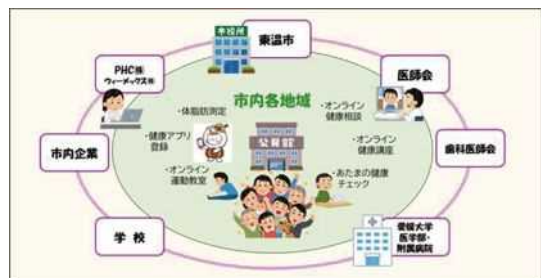


観光名所「白猪の滝」

オール東温で健康日本一のまちづくり

市では愛媛大学医学部を核として関係機関が連携して充実した医療と福祉を提供し、元気な高齢者が日本一多いまちづくりに取り組んでいます。

愛媛大学と市内事業所により東温市健康医療創生研究会を組織し、産業の育成・振興・雇用の創出とともに、いきいきと健康的に暮らせる地域社会の創出に取り組んでいます。また、医師会や歯科医師会とも連携し、オール東温で健康日本一のまちづくりをすすめています。



令和6年度新規事業
とうおんスマートヘルスケア創出事業
連携イメージ

市民の主体的取り組み

とうおん健康づくりの会

健康づくりの主役は市民です。とうおん健康づくりの会は健康長寿を目指し健康づくりに取り組む市民グループで設立20年目を迎えました。会員約 210 人でウォーキングやボランティアなど生きがいづくりの活動をしています。仲間と一緒に楽しく継続することが大切です。



とうおん健康づくりの会 秋のウォーキング大会

大学や企業等との連携

(1) さくらの湯ランチ

愛媛大学医学部及び附属病院の協力を得て、さくらの湯(市有温泉施設)内に抗加齢体験コーナーを設置し、『癒し』に健康づくりの視点を加えました。



血管年齢の測定



血圧計の設置

(3) 郵便局との連携

日本郵便株式会社との包括連携協定の一環として、市内郵便局に血圧計が設置され、心不全等の予防のため、市民の血圧管理に役立てられています。

(2) いきいきマース

愛媛大学や市内企業、医師会・歯科医師会等と連携し、デジタル技術を活用した、健康寿命の延伸に取り組んでいます。

(取組内容)

○オンライン健康相談

ヘルスケア MaaS 車両を活用し、医師と看護師によるオンライン健康相談を実施

○内臓脂肪量測定・簡易認知機能測定

○健康アプリの紹介



東温市イメージキャラクターいのとん

医師会や歯科医師会等との連携 「健康フォーラム」

医師会、歯科医師会、愛媛大学医学部附属病院、愛媛医療センター、愛媛県病院薬剤師会等と連携し「健康フォーラム」を開催しています。健康づくりに関する特別講演をはじめ、「お口と歯の健康チェック」や「ベジチェック」など家族で楽しめるイベントを通じて市民の健康づくりに取り組んでいます。



健康フォーラムでのイベントブース「AED 体験」